

尾張健康友の会 第47回総会議案

開催日程は5/17(土)10時より
千秋病院市民健康教室にて行います。
記念講演は被団協「ノーベル平和賞受賞
報告」を行います。

2024年度を 振り返って

(2024年4月～
2025年3月)

- 新班が4つできました。
【小牧地域：コスモス班(5月)、江南支部：なでしこ班(11月)、丹陽支部：トランプ班(1月)、西成地域：西成班(3月)】
- 友の会公開講座では、認知症予防講座やポールウォーキング講座、ポッチャやモルック体験会を計22回延べ294名が参加しました。
- モルックやポッチャの大会を初開催しました。



▲ポールウォーキング



▲第1回モルック大会



▲第1回ポッチャ大会

みんなで楽しく健康づくり

- 平和盆おどりでの模擬店出店や、家族健康まつりでの体力チェック・健康チェック、模擬店出店、企画運営などや会員の参加を呼びかけ、まつりを盛り上げました。
- 健康チェック班会はのべ229件おこない、体組成や血圧測定、尿チェック、大腸がん自己チェックなどをおこない、病気の早期発見に努めました。
- 友の会公開講座では、モルックやポッチャの体験会や認知症講座など計22回開き、延べ294名が参加しました。
- YouTube動画に「めざせ100歳いきいき体操」を掲載中で総再生回数は325回です。公式LINEは152名が利用しています。
- 千秋支部は、9/27「膝・腰痛予防体操」学習会を開催、15名の参加がありました。
- 尾西支部は、4/14尾西緑道で青空健康チェックを行い、血圧や体組成を測定しました。10/26尾西まつりで体力チェックコーナーを開き150名が運動能力を総合チェックしました。
- 北名古屋支部は「住み続けられるまちづくり」の取り組みを始めました。



▲岩倉支部 平和盆おどりで模擬店出店



▲北名古屋支部 健康料理班



▲尾西支部 青空健康チェック



▲家族健康まつり 健康チェック

みんなの力で友の会組織を大きくしよう

- 2024年度の会員は4,911名で103名入会しました。
- 共同組織活動交流集会in岡山に5名が参加し、3演題発表しました。
- 新班は4つできました。
- ニュース配達者は全支部で18名増えました。
- ふれあいバザーを奇数月第4日曜日に特養あき第二で開催しています。
- いつでも元気誌は10部増えました。
- 健友ネット集に参加をよびかけ、多くの会員が参加し、憲法について学びました。また、分散会では各支部1演題計8演題を報告し、交流しました。
- 千秋支部は9/12に15名が参加し、名古屋港水族館を訪れ交流しました。
- 一宮西部支部は配達者が2名増え、配達コースの大幅な組み替えをしました。
- 江南支部は「ぼけますからよろしくお願いします」上映会を4回開催し、延べ135名が鑑賞しました。
- 北名古屋支部は出前「健康チェック」を始めました。
- 丹陽支部は支部役員懇親会をおこない、食事をしながら意見交換しました。
- 西成地域の支部結成へ向けて、会員訪問やイベント開催などにとりくみました。



▲共同組織活動交流集会



▲千秋支部 お出かけイベント



▲丹陽支部 役員懇親会

憲法・いのち・平和・地球環境を守る取り組みをすすめよう

- あいち平和行進は、岩倉-千秋病院コースを歩き、千秋病院集会に200名を超える会員・地域のみなさん・職員が参加しました。津島-稲沢コース、扶桑-岐阜引継ぎコースにも多くの会員が参加しました。
- 憲法を守り、核兵器のない平和な地域を目指して、学習会やスタンディング行動を24回おこない、延べ97名の会員が参加しました。
- 愛知自治体キャラバンで会員・職員が行政職員と懇談し、現状を知らせ、改善を要望しました。



▲平和行進 江南支部



▲紙の保険証を残して請願署名宣伝行動

- 環境問題として、PFAS汚染問題について千秋病院が相談窓口であることやいつでも元気誌PFAS問題の記事の読み合せや、北名古屋市内での住民活動を共有しました。
- 岩倉支部は班会でPFAS問題学習会を行ったり、紙の保険証を残して署名宣伝行動を岩倉駅前で行なったりしました。
- 稲沢支部は地域原水協とともに毎月6.9行動を国府宮駅前で行いました。



家族健康まつり ステージに人だかり



稲沢支部 ニュース仕分け



友好団体イベントで健康チェック



一宮西部支部 萩原防災イベント



千秋病院前で野菜市



平和盆おどり



原水爆禁止世界大会 in 広島

〈2025年度 友の会活動方針〉案 平和で安心して暮らせる社会をめざす友の会活動をすすめよう

みんなで楽しく健康づくり

- 友人や知り合いを誘って、班会を楽しくしよう。
- 健康チェックや体操、スポーツを通じ、健康づくりをすすめよう。
- 趣味や特技を活かしたサークルや幅広い世代との交流などで、「心の健康」をすすめよう。
- 電話やSNSを通じ、仲間づくりをすすめよう。
- いきいきコミュニティスペースや電話、SNSを活用して、連絡と交流の機会をつくろう。

みんなの力で友の会組織を大きくしよう

- 地域・会員訪問で、支え合う仲間を増やそう。
- 友の会ニュース配達者ふやし・いつでも元気誌増やしで、会員とのつながりを強めよう。
- 趣味や要求サークルを通じ、新班を増やそう。
- 支部のない地域で、支部づくりをめざそう。
- 千秋病院や事業施設等でイベントを開催し、仲間を誘って参加し、学び、交流を深め、友の会を発展させよう。

憲法・平和・くらし・地球環境を守る取り組みをすすめよう

- 戦争につながる軍拡を止めさせ、社会保障を守らせ拡充させる取り組みをすすめよう。
- 地域住民の生活要求をつかみ、改善するための活動に取り組もう。
- 地球環境(自然環境と社会環境)を守る活動をすすめよう。
- 広島・長崎の原爆被災から80年にあたり、あらゆる戦争と核兵器をなくす取り組みをすすめよう。日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める運動に参加しよう。

居場所づくり・
生きがいづくり・
仲間づくりを通じて、
〈健康で安心して住み続けられる
まちづくり〉をすすめよう。



▲登録はこちらから